



公益財団法人 日本医療機能評価機構
Japan Council for Quality Health Care

歯科ヒヤリ・ハット事例収集等事業 事例報告マニュアル

2025年12月

事例報告にご協力をお願いします

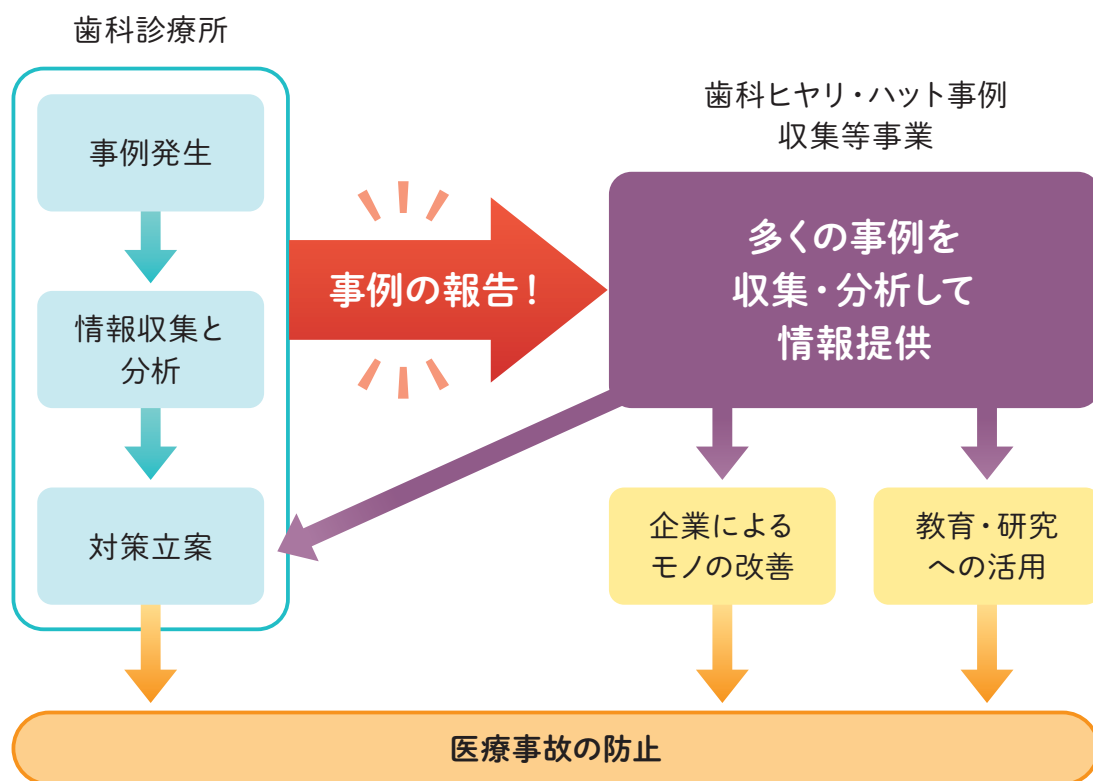
1 はじめに

歯科ヒヤリ・ハット事例収集等事業は、2023年10月より歯科診療所の参加登録と事例収集を開始しました。その後、令和6年度歯科診療報酬改定において、本事業への参加登録が歯科外来診療医療安全対策加算1の施設要件の一つとなり、参加登録が増加しましたが、事例の報告件数は多くないのが課題です。歯科医療における医療安全対策の推進を図るためには、歯科診療所で生じたヒヤリ・ハット事例を共有することが大変重要です。

この事例報告マニュアルをご参照のうえ、ヒヤリ・ハット事例の報告にご理解とご協力をお願い申し上げます。

事例報告の意義

各施設では経験したことのない、または数年に一度しか起こらない事例を共有することや、様々な影響度の類似事例を多数収集し、分析や情報共有することで、医療機関が医療事故の防止対策をあらかじめ講じることができます。また、その情報が適切に活用されることで、医療安全の好循環が生まれることが期待できます。そのためには、本事業に事例をご報告いただくことが重要です。



※報告による懲罰的な取り扱いはありません。

※報告いただいた事例は匿名化して取り扱います。

2

事例の報告について

1

報告対象となるヒヤリ・ハット事例の定義

- (1) 医療に誤りがあったが、患者に実施される前に発見された事例。
- (2) 誤った医療が実施されたが、患者への影響が認められなかった事例または軽微な処置・治療を要した事例。但し、軽微な治療とは、消毒、湿布、鎮痛剤投与等とする。
- (3) 誤った医療が実施されたが、患者への影響が不明な事例。



患者に大きな影響があった事例は、医療事故情報収集等事業へご報告をお願いします。

2

報告にあたって

- 患者に健康被害が生じた、またはその可能性があった事例を報告してください。
- 事例の詳細や背景・要因および再発防止策のテキスト入力欄は、以下の点を踏まえ、状況がわかるように、可能な限り詳細に記載してください。

報告する時のポイント！

- ✓ 誰がいつ何をしたのか
- ✓ どうして起きたのか
- ✓ 誤りにどのように気付いたのか
- ✓ 今後どのように改善・防止するのか



3

報告対象外的事例

医療安全に関連のない事例は報告対象外です。

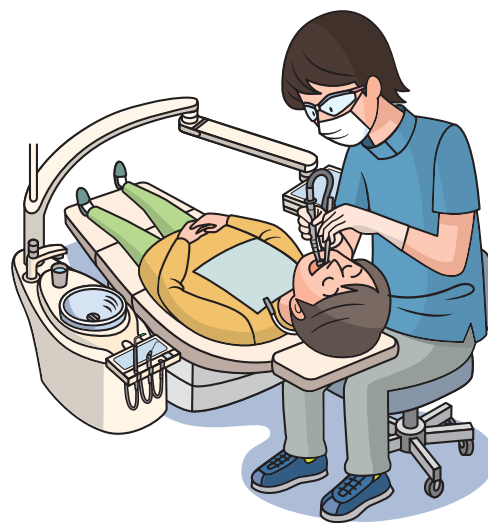
- 保険証に関する事例（例：返却忘れ・取り違い）
- 診察の待ち時間に関する事例
- 会計間違いの事例
- 患者が私物を紛失した事例（例：患者間の靴・傘の取り違い）
- 患者からのクレームに対応した事例
- その他（例：駐車場内・訪問先での自動車事故、院内の喫煙）

4 本事業で収集している事例の内容

歯科診療所で発生した以下の事例を報告してください。

歯科治療・処置に関する事例

- 誤飲・誤嚥
- 歯以外の組織の損傷
- 歯の損傷
- 患者間違い
- 部位間違い
- 異物等の残存・迷入
- 患者の体調変化
- 転倒・転落 など

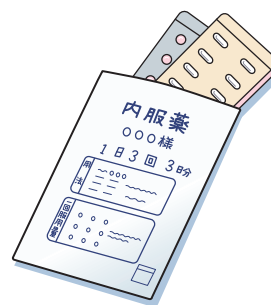


具体例

歯科医師は左下6番を抜歯する際、左下7番との連結冠であることに気付かず、左下6番と7番の間の連結部を切断せずに鉗子で抜歯しようとした。X線画像で歯槽骨の吸収が顕著であるにもかかわらず、鉗子を操作した際に抵抗があったことから、連結冠であることに気付き、左下7番に損傷を与えるには至らなかった。

薬剤・処方に関する事例

- 処方（処方忘れ、処方量間違い、禁忌薬剤の処方など）
- 調剤・交付（調剤忘れ、患者間違い、薬剤間違いなど）
- 投与（過剰投与、禁忌薬剤の投与など）
- 薬剤管理（期限切れなど）



具体例

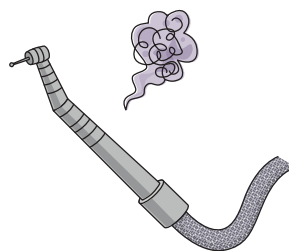
患者のカルテにペニシリンアレルギーの記載があったが、歯科医師は見落としていた。抗菌薬を処方する際、誤ってサワシリンを処方した。患者は帰宅後にアレルギーのある薬剤であることに気付き、服用せず、次の受診の時に持参した。



報告の際、入力項目の「当該医薬品の情報」に、薬剤の販売名、製造販売業者を記載してください。その際、剤形（錠、カプセルなど）や規格（〇mgなど）も記載してください。

医療機器（機械・器具）に関する事例

- 故障・破損・破折
- 操作間違い
- 落下・脱落
- 設定条件の間違い など
- 保守・点検の不備



具体例

歯科医師は右下7番の齲蝕治療のため、エアタービンで切削をしていた。異音と振動の大きさを感じていたが、確認せずそのまま切削を続けた。その後、患者の頬粘膜に熱傷をきたしていることに気づき、エアタービンが発熱していたことがわかった。

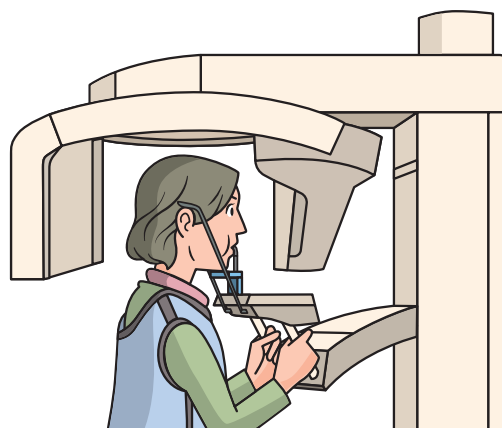


報告の際、入力項目の「当該医療機器の情報」に、販売名、製造販売業者、製造年月、購入年月、直近の保守・点検年月を記載してください。

検査に関する事例

【X線検査の場合】

- 患者間違い
- 部位・撮影範囲間違い
- 重複撮影
- 撮影忘れ
- データ転送間違い
- 検査結果の見間違い など



具体例

歯科医師は歯科衛生士に、X線検査の撮影の設定をするよう口頭で指示した。歯科衛生士は部位の再確認を行わず、撮影部位を左に設定するところ誤って右に設定した。歯科医師が撮影後に画像を確認したところ、誤って撮影していたことに気付いた。

歯科技工に関する事例

- 患者間違い
- 材料間違い
- 技工物・装置の種類間違い
- 納期間違い など
- 部位間違い



具体例

右上567番の連結冠作成のため、歯科医師は技工指示書に「連結冠」と記載したが、部位を「右上6番」と記載して依頼した。歯科技工士は右上6番の単冠を作成した。装着予定日に患者が来院し、歯科医師が技工物を確認したところ、右上6番の単冠であることに気付いた。

3 報告方法

1 報告手順

1 事例報告システムへのログイン

歯科ヒヤリ・ハット事例収集等事業ホームページのトップページの「事例報告システム」を押し、ユーザIDとパスワードを入力してログインします。

The image shows a grid of navigation buttons on the left. The button for '事例報告システム' (Case Report System) is highlighted with a blue box and an arrow pointing to the right. To the right, a browser address bar shows the URL `https://www.med-safe.jp/dental/`. Below the URL is a login form titled 'ログイン' (Login) with fields for 'ユーザID' (User ID) and 'パスワード' (Password), a '表示' (Show) button, and a 'ログイン' (Login) button.

2 事例報告画面へ進む

トップページの「事例報告」を押してください。(青枠内いずれでも可能)

The image shows the top navigation bar of the website. It includes a 'トップメニュー' (Top Menu) dropdown, a '事例報告' (Case Report) button highlighted with a blue box, and buttons for '事例管理' (Case Management) and '登録情報' (Registration Information). On the right, there is a user name '〇〇歯科クリニック様' and a 'ログアウト' (Logout) button. Below the navigation bar, the text '前回ログイン日時: YYYY.MM.DD 00:00' is displayed.

3 事例報告する事業および報告方法の選択

事例報告の選択で右側の「歯科ヒヤリ・ハット事例」を押し、報告方法の選択で「入力報告」を押してください。

The image shows two selection screens. The first screen, titled '事例報告の選択' (Case Report Selection), has three buttons: '医療事故情報' (Medical Incident Information), 'ヒヤリ・ハット事例事例情報' (Near Miss/Incident Case Information), and '歯科ヒヤリ・ハット事例' (Dental Near Miss/Incident Case Information), which is highlighted with a blue box. The second screen, titled '報告方法の選択' (Report Method Selection), has three buttons: '入力報告' (Manual Report), 'XMLファイル報告 (1件)' (XML File Report (1 item)), and 'XMLファイル報告 (一括)' (XML File Report (Batch)), with '入力報告' highlighted by a blue box.

4 事例の報告

入力項目に沿ってヒヤリ・ハット事例に関する情報を入力してください。各項目を入力する際の注意点などは、「事例報告（歯科）入力ガイド」（画面右上の赤枠）をご参照ください。

[事例報告\(歯科\) 入力ガイド](#)

歯科ヒヤリ・ハット事例の概要に関する情報

発生年
年

発生月
 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

発生曜日
 月曜日 火曜日 水曜日 木曜日 金曜日 土曜日 日曜日

発生時間帯
 0:00~2:59 3:00~5:59 6:00~8:59 9:00~11:59 12:00~14:59 15:00~17:59

5 報告内容の確認

全て入力が終わりましたら、エラー箇所がないか、報告内容に誤りがないかを確認してください。誤りがなければ画面右下の「登録」を、修正する場合は「初期画面へ」を押し、当該箇所を修正してください。

発生年	2025年
発生月	9月
発生曜日	月曜日
発生時間帯	9:00~11:59
エラー等の実施の有無	エラー等がみられたが、患者には実施されなかった
対応	
発生場所	診察室

重大な事故に至らずに済んだ要因があれば記述

内容に誤りがある場合

内容に誤りがない場合

取消

初期画面へ

一時保存

登録

6 事例の登録完了

画面に事例の受付番号が表示され、登録完了となります。

事例報告処理が完了しました。

受付番号 D1234567890

事例報告へ戻る

2 報告期限

事例が発生した日もしくは事例の発生を認識した日から原則として1ヶ月以内です。



公益財団法人 日本医療機能評価機構
Japan Council for Quality Health Care

連絡先

公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部
歯科ヒヤリ・ハット事例収集等事業

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1丁目4番17号 東洋ビル
TEL : 03-5217-2323 FAX : 03-5217-0253
URL : <https://www.med-safe.jp/dental/>